

## 情報公開文書

2024年3月19日

Ver. 2

研究課題名：既存データの分析による、日本人のフットプリント寸法の統計量の算出と公開
---

## 1. 研究の意義と目的

フットプリント（足跡）寸法の統計量は、例えば人に合うインソールなどを作るために重要なデータとなり、スポーツシューズなどの産業が盛んな我が国にとって貴重なデータとなります。しかし現在までにこのようなデータの基準値は存在しないため、本研究では既存のフットプリントより統計量を算出し、学会で発表したり、ホームページ上で公開したりすることで、広く利用できるようにすることを目的とします。

## 2. 対象者

1992年および1993年に、東京大学理学部人類学教室が、紙媒体でフットプリント（足跡）を取得した方の情報を対象とします。

## 3. 研究の方法

本研究で取得する統計量は、フットプリントから計測する9つの寸法・角度項目に対してそれぞれ19項目、および属性情報5項目です。

- 計測項目（9項目）：フットプリントの足長、内不踏長、外不踏長、ボール内側幅、ボール外側幅、足幅斜め、第1趾側角度、第5趾側角度、ボール角度
- 統計量（左右それぞれ19項目）：平均値、標準偏差、最大値、最小値、0.1パーセンタイル値、1パーセンタイル値、5パーセンタイル値、50パーセンタイル値、95パーセンタイル値、99パーセンタイル値、99.9パーセンタイル値、尖度、歪度、項目間の相関係数、左右差、計測誤差、最も長い趾、土踏まず発達度、浮き趾の例数と頻度
- 属性情報（5項目）：性別、年齢、身長、体重、左右の足囲

## 4. 研究実施期間

2024年3月19日～2025年3月31日

## 5. 研究に用いる情報の項目

- ・ 両足のフットプリント
- ・ 属性情報としての性別、年齢、身長、体重および足囲

## 6. 利用又は提供を開始する予定日

2024年3月19日より研究での利用を開始します。

## 7. 情報の授受

以上の情報は、国立研究開発法人 産業技術総合研究所（研究責任者：小林吉之）に紙媒体で送付され、上記研究目的を達成するために利用されます。

## 8. 個人情報の管理

本研究で提供する情報は、個人情報保護法に基づく適切な加工を施した匿名加工情報であり、提供先の機関が個人を特定することはできません

## 9. 利用する者の範囲

国立研究開発法人産業技術総合研究所 研究代表者／人間拡張研究センター  
小林吉之

## 10. 情報提供を行う機関の名称及びその長の氏名

東京大学大学院理学系研究科 研究科長 大越慎一

## 11. 問い合わせ先

東京大学大学院理学系研究科 生物科学専攻生物学講座 近藤修  
住 所：〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 理学部 2 号館  
電話番号：03-5841-4482